



北九州芸術劇場サポーター8期作成

サポーター通信

北九州芸術劇場では一般公募で集まった「劇場文化サポーター」が、チラシの配布や物販のお手伝いなどで、劇場の公演をスタッフと共に支えています。私たちが現役サポーター8期が、様々な活動についてお伝えします。



公演でのチラシの配布

🎵 舞台公演のサポート 🎵
接客の難しさ、自分の作業も
気をつけて、丁寧に応対出来た。
お客様をお迎えする瞬間は
緊張感と良い刺激を感じ
セリヤいがあります。
一番は自分もこの公演に関わ
っているという満足感や♡♡
ちゃんとも言えません！



バックステージツアーで音響を初体験

バックステージツアー

楽屋口～中劇場のバックヤードを見学し、
レクチャーを受けました。
最後は装置を実際に操作し、参加者全員
でミニ舞台を上演☆
舞台の裏方を知ること、
より深く作品を鑑賞できるように!!



ワークショップで即興観音菩薩?

☆演劇体験ワークショップ☆

岩崎正裕さん指導のもと簡単なゲームや漫才をして
演劇表現の基礎を体験しました。
サポーター同士のコミュニケーションを深めることも
できたワークショップです。

劇場文化サポーターは、いろいろな活動があるんです



ミーティングの様子

基礎講座 ☺

劇場の担う役割、1つの演目を作り上げる
までの大変さを知ることが出来ます!! また、劇場
の思いや地域との関わりを知ることが出来る、
とっても有意義な時間で自分の財産になり
ます☆

「演目勉強会」では、上演予定の
作品や出演者に関するお話が
聞けます。公演担当者の作品に
対する熱い想いに感化され、新
しいジャンルの作品に出会うことが
出来ます。そして、チラシ以上の情報を
頂けるので、本編をより楽しめます。

他にも、実際の公演を観劇する『観劇研修』
もあります☆自分では観ない分野を
観劇できて世界が広がりました

8期サポーターの声



Q サポーターになりたいと思った動機は?

- ・劇場のことを知り、劇場のことをもっと知ってみたい
- ・舞台裏の仕事への興味があった
- ・以前観劇した時劇場関係者の対応に感謝を受けお手伝いしたいと思った
- ・趣味を同じくする仲間を作りたいかった
- ・単純に面白そう、県外なので友達ができたらいいな
- ・演劇はあまり見ないが募集を見て劇場のことを知りたかった
- ・何かボランティアをしてみたかった
- ・新しい事に挑戦してみたかった

初めてのチラシ配布で
ドキドキのサポート活動
そして...
バックステージツアーは
かなり刺激的です。

基礎講座は、毎回
ワクワクが一杯!

新たな自分と
出会えた
若山正実さん
のワークショップ。

わたしの青い鳥では、
アウトリーチを勤め先の施設で
開催していただきました。
高齢の方の感動の涙と、その後 高齢の方
一人で 本番を観るに劇場まで足を運ばれた事に
とても感動しました。

他にもたくさん
あるよ!!

《サポーター活動の思い出》



Q サポーター活動で得たものは?

- サポ子: 出会いから。同期だけでも幅広い年代、
背景を持った人と出会えたわ。
- サポみ: 出会いと言ったら地域の熱い思いで
文化事業に取り組む人々とも出会えた。
勉強会などでの彼らの話には胸を打たれた。
- サポ男: そうそう、作品・劇場についてあまり知らない
僕にも分かりやすく深く教えてくれて、
作品への視野が広がったよ、楽しめる
ようになったんじゃないかな。

劇場スタッフ

サポーター 担当



一田さん

気は優しく力持ち!?包
容力とリーダーシップを兼
ね備えた姉御肌の一田さん。
歴代サポーターを支えて
くれました。数々の演目
を熱く語る眼差しは劇場愛
に満ちています。



田中さん

「青い鳥」のミチルさながら、
まんまるお目々の
チャーミングなありさちゃん。
イチオシ演目をよどみ
なく紹介する語り口は作品
への愛と敬意に溢れています。



山下さん

とっても真面目な文学少
女がまっすぐな大人になり
ました。ちょっぴりにはにかみ
ながら一生懸命作品を紹介
する姿は「可憐」という言
葉がぴったり。癒やし系
キャラ山下さん。



山中さん

「若草物語」の長女メグの
雰囲気や妹たち?をまとめて
います。落ち着いた低音
の魅力で丁寧に情報を伝
達してくれます。インドア派
の山中さんは自称夜型人間。

普段できないことを「体験」「チャレンジ」できるのがサポーターの特権!!

チャンスがあればあなたも参加できるかも...

一歩踏み出してみませんか?